



株主の皆様へ

代表取締役社長 佐藤 雅俊

この度、代表取締役社長に就任いたしました。

「健土健民」*を企業理念の原点として受け継ぎ、酪農乳業を通じてサステナビリティ経営を推進し、「いつの時代にも社会から必要とされる会社」を目指します。

経営概況について

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい規制などの状況が緩和される中、ウクライナ情勢の動向などもあり、先行きは依然不透明な状況が続いております。

食品業界においては、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化により内食需要に落ち込みが見られました。また、外食需要は依然として回復途上にあります。さらには、世界的な原材料価格やエネルギー価格等の高騰により、厳しい経営環境にあるとともに、食品をはじめ様々な商品の値上げが継続し、消費者の購買行動に影響を与えております。

このような環境下、当社グループは「グループ中期経営計画 2022」に基づき、「4つの事業分野(乳製品事業分野、市乳事業分野、ニュートリション事業分野、飼料・種苗事業分野)における収益基盤の確立」に向けた取組みを進めました。

また、新型コロナウイルス感染症拡大が継続する中、従業員の感染予防に取り組み、お客様へ安全で安心していただける商品の安定供給に努めてまいりました。

2021年度は、特に下期に入り、為替変動を含む原材料価格やエネルギー価格の高騰などにより大幅なコストアップが進行しました。加えて、前年の内食需要の高まりに対する反動により家庭用商品の売上が想定以上に減少しました。

以上の結果、当年度の連結経営成績は、下記の通り増収減益となりました。

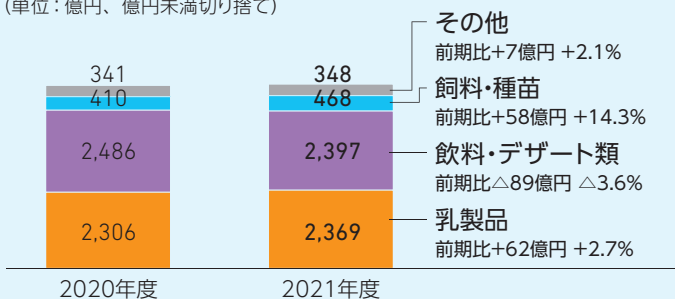
2022年度は「グループ中期経営計画 2022」の最終年度です。原材料価格や物流費等の大幅なコスト増加が見込まれますが、「4つの事業分野における収益基盤の確立」を実現するべく取り組んでまいります。

今後とも、これまでと変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

*雪印メグミルクの前身の一つである雪印乳業が掲げた創業の精神。詳しくは次ページをご覧ください。

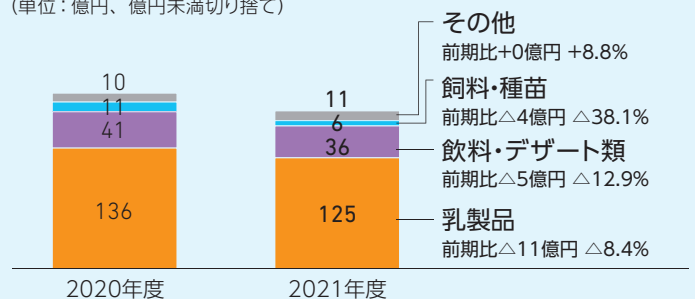
売上高*

(単位：億円、億円未満切り捨て)



営業利益

(単位：億円、億円未満切り捨て)



連結損益計算書の概要

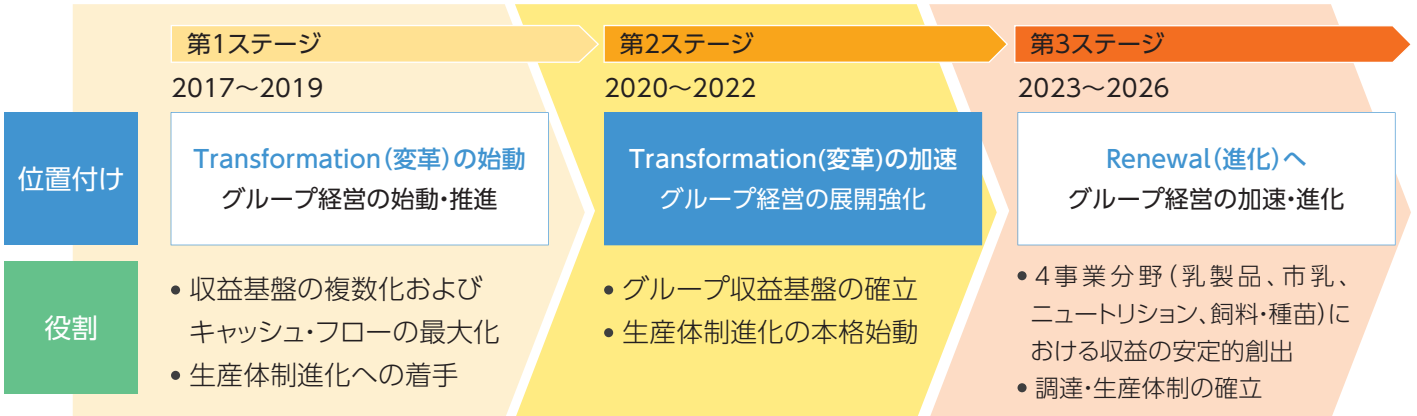
(単位：億円、億円未満切り捨て)

	前期 (2020年4月1日~2021年3月31日)	当期 (2021年4月1日~2022年3月31日)	増減額	来期予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)
売上高*	6,151 (5,545*)	5,584	38*	5,850
営業利益	197	180	△17	150
経常利益	216	199	△16	165
親会社株主に帰属する当期純利益	149	120	△28	100

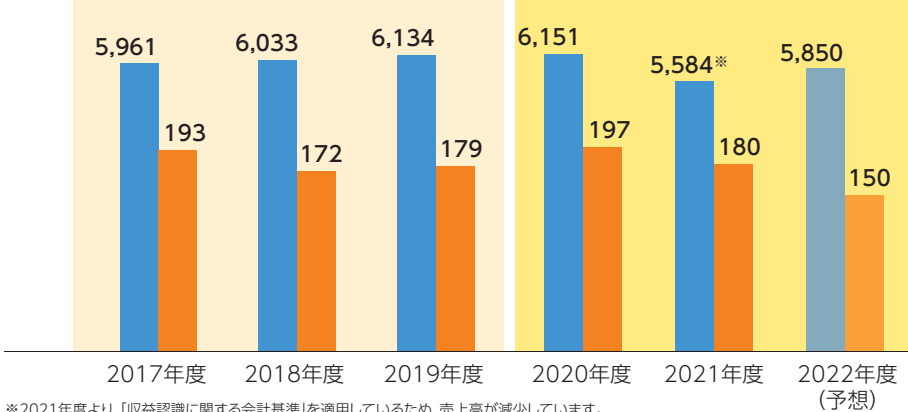
*2021年度より「収益認識に関する会計基準」を適用しています。売上高の増減額は前期(2020年度)より当会計基準を適用したと仮定し比較しています。

グループ中期経営計画 2022の進捗

2020年度から、「グループ長期ビジョン 2026」第2ステージの実行計画である「グループ中期経営計画 2022」をスタートしています。



売上高、営業利益の推移 (単位:億円、億円未満切り捨て) ■ 売上高 ■ 営業利益



*2021年度より、「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、売上高が減少しています。

原材料やエネルギーのコストが、想定を超えるペースで上昇しており、2022年度は、2021年度に続き減益となる見通しです。コストアップへの対応として、価格改定による販売単価アップと、積極的なプロモーション展開による販売ボリュームの拡大を図ります。取組みの詳細は当社ホームページをご参照ください。



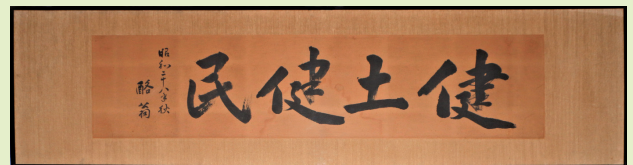
サステナビリティ経営

雪印メグミルクの前身の一つである雪印乳業の創業者の一人、黒澤酉蔵が提唱した言葉、「**健土健民**」を企業理念の原点として受け継ぎ、酪農乳業という事業を通じて**社会課題の解決**を図り、健全で豊かな**環境を保全**し、将来世代にも継承することができる**持続可能な社会の構築**を目指します。

「健土健民」とは

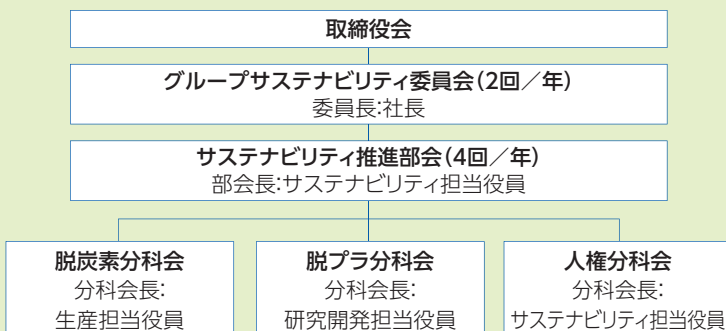
土地が健康になること(健土)でそこから生まれる万物が健康となり、人々の健康(健民)につながっていく。すなわち、「健康と長寿を創造するには健康で豊穡な国土を創造すべし」という考え方。

黒澤酉蔵揮毫による「健土健民」の書(雪印メグミルク所蔵)



サステナビリティ経営の実効性を確保するための推進体制

取締役会のもと、実効性を確保し、各テーマに関する横断的な内容を、迅速に意思決定する体制を整えました。



取組み例(脱炭素)

製造過程で生成される副産物を エネルギーとして有効活用

乳資源の有効利用のため、チーズ製造時に発生するホエイの新たな活用に向けた検討を開始しており、この取組みの一環として、大樹工場にメタンガス化施設を設置します。

環境負荷の低減効果(見込み)

CO₂排出量

年間
約8千トン削減

用水量

年間
約15万トン削減

設備概要

工場名: 大樹工場
施設名: メタンガス化施設
投資額: 約29億円
メタンガス利用方法:
大樹工場内でエネルギーとして
全量使用
稼働開始予定: 2023年度上期

春・夏の主な新商品・改良品

NEW

『あじわい減塩チーズ カマンベール入り』

カマンベールチーズのパウダーを配合しています。塩分を35%カット※し、しっかりとしたチーズのあじわいを実現しました。

※プロセスチーズ比
〔日本食品標準成分表2015〕



あじわい減塩チーズ
カマンベール入り
72g(6本入り)

『おいしい雪印メグミルク牛乳』

「低温脱気製法」と「赤い遮光パッケージ」の「おいしさW技術」で生乳本来のおいしさを実現しています。キャップ付き容器で利便性が向上した230mlを新発売しました。



NEW

RENEWAL

おいしい雪印メグミルク
牛乳
230ml

おいしい雪印メグミルク
牛乳
1000ml

NEW

『恵 megumi ガセリ菌SP株ヨーグルト ドリンクタイプ 甘さひかえめほんのりレモン』

お客様からの甘さひかえめの要望に応え、甘さを抑えほんのりとレモンを効かせることで、すっきりとした飲みやすい仕立てにしました。

機能性表示食品
【届出番号】G309
【届出表示】
本品にはガセリ菌SP株(Lactobacillus gasseri SBT2055)が含まれます。
ガセリ菌SP株には、食事とともに摂取することで、肥満気味の方の内臓脂肪を減らす機能があることが報告されています。
【機能性関与成分】ガセリ菌SP株(Lactobacillus gasseri SBT2055)
本品は、疾病の診断、治療、予防を目的としたものではありません。
また、特定保健用食品とは異なります。
食生活は、主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。

恵 megumi ガセリ菌SP株ヨーグルト
ドリンクタイプ 甘さひかえめほんのりレモン
100g



RENEWAL

『ビーンスターク ハキラ』

歯の健康を守るオーバルゲンDCとキシリトールを配合した幼児向けのタブレットです。リンゴ味の他、全7品を使いやすくリニューアルしました。

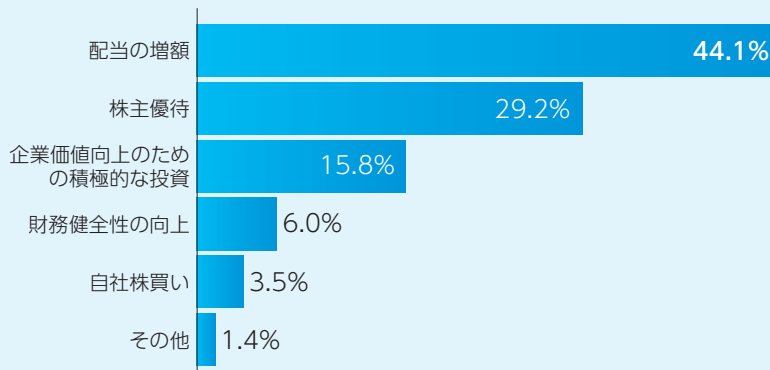
ハキラ リンゴ
45g(60粒)



株主様アンケート結果

前回(2021年度)の第13期中間株主通信でお答えいただいたアンケート結果の一部をご紹介します。

利益剰余金の
用途として
最も期待すること



2021年度末は、最も期待いただいていた配当の増額(40円⇒60円)を実現しました。引き続き業績向上および配当の増額ができるよう取り組んでいきます。

会社概要・株式の状況

会社概要 2022年3月31日現在

商号 雪印メグミルク株式会社
 事業内容 牛乳、乳製品および食品の製造・販売等
 本店所在地 北海道札幌市東区苗穂町6丁目1番1号
 本社所在地 東京都新宿区四谷本塩町5番1号
 設立年月日 2009年10月1日
 資本金 200億円
 決算期 3月31日
 従業員数 5,665名(連結)

経営体制 2022年6月28日現在

代表取締役社長 佐藤 雅俊
 代表取締役副社長 石井 智実
 代表取締役副社長 本井 秀樹
 取締役常務執行役員 井上 剛彦
 取締役常務執行役員 稲葉 聡
 取締役常務執行役員 末安 亮一
 取締役常務執行役員 岩橋 貞治
 取締役(社外) 板東 久美子
 取締役(社外) 福士 博司
 取締役監査等委員 幸坂 眞也
 取締役監査等委員(社外) 西川 郁生
 取締役監査等委員(社外) 服部 明人
 常務執行役員 小坂 橋正人
 常務執行役員 川崎 功博
 常務執行役員 渡辺 滋
 常務執行役員 戸邊 誠司
 常務執行役員 堀成 輝志
 常務執行役員 森 隆
 常務執行役員 戸高 聖樹
 常務執行役員 畑本 二美
 常務執行役員 太田 喜朗
 常務執行役員 田川 福彦
 常務執行役員 山本 幸弘
 常務執行役員 田村 寛巳
 執行役員 小林 敏也

株式の状況 2022年3月31日現在

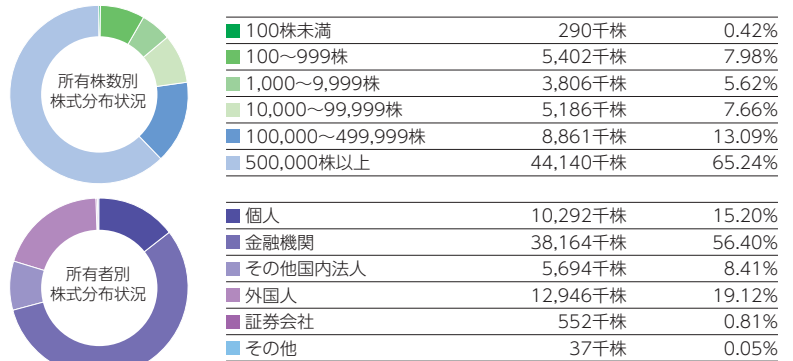
発行可能株式総数 280,000,000株
 発行済株式の総数 70,751,855株
 株主数 44,089名

大株主(上位10位) 2022年3月31日現在

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
全国農業協同組合連合会	9,237	13.64
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,042	10.40
農林中央金庫	6,728	9.93
株式会社日本カストディ銀行(三井住友信託銀行再信託分・伊藤忠商事株式会社退職給付信託口)	3,703	5.47
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,146	4.64
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	1,977	2.92
雪印メグミルク従業員持株会	1,229	1.81
株式会社三菱UFJ銀行	1,083	1.60
ホクレン農業協同組合連合会	1,074	1.58
全国酪農業協同組合連合会	1,008	1.48

(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
 (注2) 当社は、自己株式3,063,875株を保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の分布状況 2022年3月31日現在



(注1) 株式数は、千株未満を切り捨て表示しています。
 (注2) 当社は、自己株式3,063,875株を保有しておりますが、上記からは控除して計算しております。

株主総会決議ご通知

2022年6月28日開催の当社第13回定時株主総会において、下記のとおり報告および決議されましたので、ご通知申し上げます。

記 報告事項

第13期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)事業報告、連結計算書類および計算書類ならびに会計監査人および監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件

本件は、上記事業報告、連結計算書類および計算書類の内容ならびにその監査結果を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 定款一部変更の件

本件は、原案どおり承認可決されました。

第2号議案 取締役(監査等委員である取締役を除く。)9名選任の件

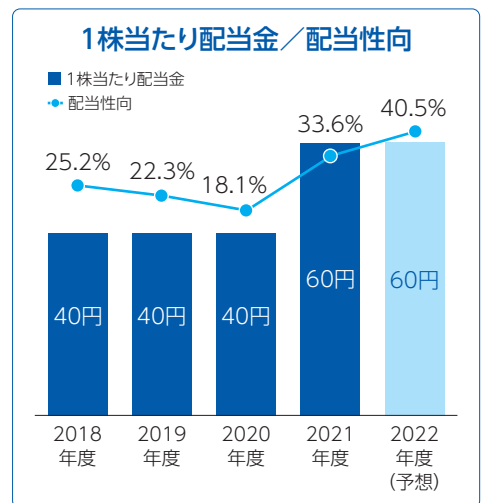
本件は、原案どおり、佐藤雅俊氏、石井智実氏、本井秀樹氏、井上剛彦氏、稲葉聡氏、末安亮一氏、岩橋貞治氏、板東久美子氏および福士博司氏が選任され、就任いたしました。

第3号議案 監査等委員である取締役3名選任の件

本件は、原案どおり、幸坂眞也氏、西川郁生氏および服部明人氏が選任され、就任いたしました。

第4号議案 補欠の監査等委員である取締役2名選任の件

本件は、原案どおり、山下功太郎氏および真鍋朝彦氏が選任されました。なお、山下功太郎氏は監査等委員である取締役 幸坂眞也氏の、また真鍋朝彦氏は監査等委員である取締役 西川郁生氏および服部明人氏の補欠であります。



雪印メグミルク株式会社



以上